

# 令和元年度（平成 31 年度） 第 4 回学校協議会 議事録

令和 2 年 2 月 7 日（金）実施

## ➤ 協議会委員の出席者

今西恭夫委員、中井正昭委員、伊波豊委員、吉本ますみ委員、濱口恵子委員、平尾俊次委員

## ➤ 教職員の出席者

北橋校長、清家教頭

## ➤ 議題 学校経営における関係者評価

1. 子どもの笑顔があふれ、安心して規律のある学校・学級集団づくり 【 関係者評価：B 】
  - ・笑顔 100%を達成できなかったことは残念である。不登校数の減少は、難しい児童の対応に粘り強く取り組まれた結果であると思う。
  - ・遅刻数は減少したものの、1日平均 10 名を超えていることは気になる。さらに働きかけが必要ではないか。
  - ・これまで協議会でも論議してきたが、早寝・早起き・朝ごはんなど生活習慣がよくなってきていると感じた。
  - ・集団でのルールもよくなってきた。
  - ・保護者から見て、子どもが楽しく学校に行っていると感じているのが 91.9%もあり、きっと家での、子どもの表情がいいのだということがわかる。
  - ・睡眠時間についてみると、児童は 69.6%、保護者は 82.9%で両者に差がある。その差に要因があるのではないか。
  - ・学校に行くのが楽しくないと思っている要因として、学習面のことが大きいのではないか。学習がしんどい子への手立てを考えてほしい。
  - ・まずは、先生方が同じ方向を向いてぶれない指導が必要。そして子どもとの信頼関係をしっかり築いてほしい。
2. 基礎となる学力を保障し子どもが落ち着いて意欲的に学ぶ姿のある授業づくり 【 関係者評価：A 】
  - ・宿題の定着が 88.8%はすばらしい。
  - ・学力向上について、日々、こつこつ取り組んでこられたことが数字になって表れたことは大変うれしい。
  - ・子どもたちの意気込みが上がれば、さらに、やってみようという気持ちや雰囲気がかんかん広がると思う。
  - ・定着度調査結果は、少し上がったが、まだまだ、課題が大きい。子どもたちには何が足りないのかを検討しさらに取り組んでほしい。
  - ・読書習慣の取り組みを今年度は工夫されてと思うが自分の意思で字を読むことは、言葉を理解することにもつながると思うので、さらに読書の取り組みを行ってほしい。
  - ・先生方が懸命に取り組んできたことが結果につながりとても良かった。子どもたちの将来のために引き続きお願いします。
  - ・6年生の結果が市も国も、全国平均とほぼ同等になったことは大変評価できる。
  - ・算数の分割授業、言語活動、宿題の取り組みなどの成果がでてきたと感じる。
  - ・先生方の 95.5%が組織的に取り組んでいると回答しているところにも、向上した要因があるのではないか。
3. 気持ちがそろった教職員集団づくり 【 関係者評価：B 】
  - ・教職員アンケートの回収率が毎年、100%にならないのはどういうことか。自分自身の自己評価でもあるという当事者意識が低いのではないか。

- ・校内ルールを見直し4原則を全教職員で確認し気持ちをそろえてやろうとすることを大事に取り組んでほしい。
  - ・毎年、教職員の異動もあり「心を一つに」というのは難しいと思うが志のぶれない「チーム味生」であってほしい。
  - ・校長が教職員の意見を反映させていないと教職員が感じているのは、リーダーシップがきちんととれていないのではないか。
  - ・校長、教頭だけでなく、リーダーシップのとれる教職員が、管理職の方針を反映し、中心となって取り組んでいけることも組織としては必要である。
  - ・校長に対しては、すべて100%であってほしい。厳しい仕事なので教職員のストレスなどにも気遣ってほしい。
4. 地域・保護者とともに子どもを育てる信頼関係づくり【関係者評価：B】
- ・児童のあいさつがよくなったのはすばらしい。これからも続けてほしい。
  - ・保護者のPTA活動についてが、かなり下がっているのがとても気になる。
  - ・ホームページの更新が少なくなっている。
  - ・すべてにおいて、現状に負けないですすんでほしい。
  - ・先生方が、児童の規律がよくなっていると感じていてほっとした。まだ課題はあるがあきらめないで頑張ってもらいたい。
  - ・学校の課題を、もっと、地域や保護者に発信して協力でき、子どもの成長につながればいいと思うが、現状は厳しい。
  - ・保護者アンケートが微減しているのはとても気になる。PTAの任意加入や組織再編、子ども会の廃止など、学校と保護者の連携がもっと必要でないか。
  - ・保護者アンケートの「授業参観や懇談の機会を設けている」の数値が低い。地区懇談会を実施するなど工夫している面もある。
5. 協議会委員からの提言
- ・来年度も、引き続き、よい方向に向かうよう、健康に注意して笑顔のチーム味生で頑張ってください。
  - ・全国学力・学習状況調査結果が国、府とほぼ同等になったことを踏まえて引き続き、チーム味生で基礎・基本を大切にしたい取り組みを行ってほしい。
  - ・少人数指導や分割授業を通して、一人ひとりの習熟に応じたきめ細かな授業を行い、わかる、できたと思える授業づくりに取り組んでほしい。
  - ・読書活動の取り組みとして、親子で一緒に読む本を決めて、家庭で読むなどの取り組みを行ってほしい。
  - ・学校協議会委員として、これからも、地域、保護者に対して学校が頑張っている姿を発信していく。そして、学校が言いにくいことは私たちを使ってほしい。
  - ・ほんまに先生方が一つになっているのか。先生方が地域や親に遠慮していないか。いいことばかり発信しないで、いいことも悪いことも発信し協力できるようになればもっと学校も地域もよくなると思う。